

(1)

手作り用具贈る

日置小に逆上がり補助器具

田辺工業高



田辺市あけぼのの田辺工業高校の生徒が16日、白浜町の日置小学校を訪れ、逆上りの練習に使う手作りの補助器具1台を贈った。製作者の一人が同小の卒業生であり、後輩が逆上りがりをできるように

なつてほしいとの思いを込めたという。田辺工業高校は生徒手作りの用具を小学校に届ける活動を続けている。今回の逆上がり補助器具(高さ約160センチ)は、課題研究の一つ「人の役

小学生に手作りの逆上がり補助器具を届けた生徒
(16日、白浜町日置で)

に立つ物を作る班」の機械科3年生5人が春から製作してきた。教員に教わりながら設

計し、木材を使っているほか、鉄のパイプは曲げて溶接。角度を変えられるようにしている。

製作した生徒が日置小を訪れ、児童会役員に届けた。日置小卒業の笠松葉那さん(18)は「きちんと届けることができただけで良かった。楽しく使ってもらえたらうれしい」といい、日置小6年生で児童会長の井田慎一郎君(12)は「みんなが逆上りがりができるように大切に使用したい」と話した。

生徒は依頼のあった田辺市の田辺第一小や秋津川小のた

めにもサッカーゴールなどを作っている。